

今年度最後の『図書館だより』となります。一年間、図書の貸出・返却等のお世話をしてくれた図書委員から皆さんへのメッセージを紹介します。

〔図書委員より〕

〔図書委員として活動してよかったと思うこと〕

- いろいろな本を知ることができました。気になる本が何冊もあるので、来年度は今年度よりも借りたいです。
- いろんな種類の本があることを知れた。どの場所にどの本がおいてあるのか分かるようになった。
- 私はあまり本を読むほうではなかったので、今まであまり本にも触れていなかったし、あまり興味もありませんでした。でも、図書委員として少しでも本に目を向けて活動し、委員会の仕事もしっかりすることができました。
- 本を読む機会が増えた。分からない漢字を少し読めるようになった。
- たくさん本があって、たくさん知ることができた。
- たくさん本を知ることができた。
- たくさん本に触れることができ、本に興味を持てたこと。
- 本をたくさん借りることができた。どこにどの本があるかが分かる。
- たくさん本を借りることができました。新作の本をすぐに借りることができた。
- たくさん本を読むことができた。本を読む機会がたくさんあって、本が好きになった。
- 図書当番。
- 今まで図書室は、昼休みはたくさんの方が利用すると思っていたけれど、放課後もたくさんの方が利用していて、図書室は意外にも大切な役割を果たしていることを知れたので、よかった。仲良くもなったので楽しかった。

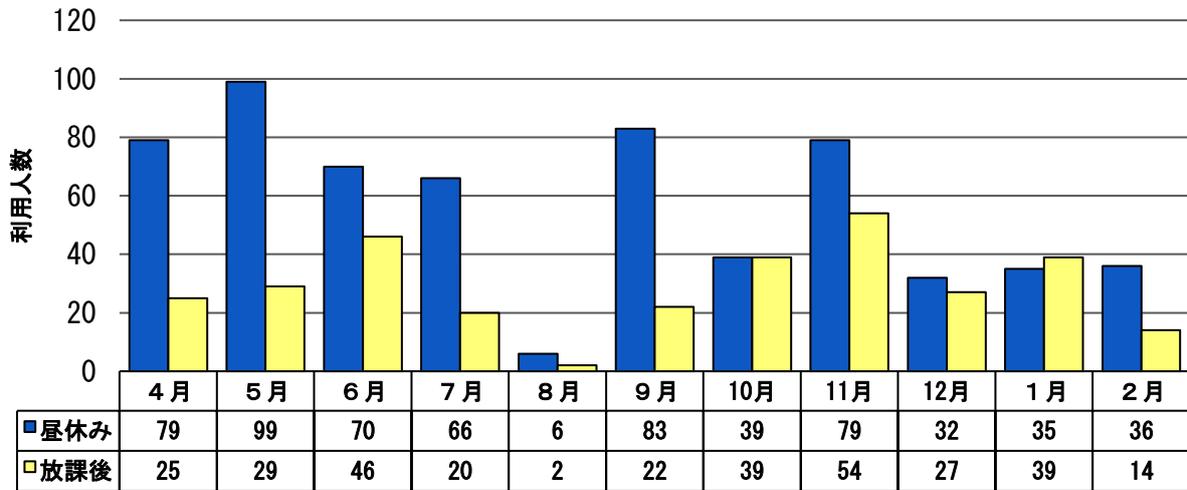


〔図書委員として皆さんに伝えたいこと〕

- 本をたくさん読みましょう。図書室には新刊も入るし、読みたい本をリクエストすることができるので、ぜひ図書室に来てください。
- 図書室にはいろんな種類の本があるので、これからたくさん本を借りて読んでください。
- 本を読むという人が少なく、あまり本を借りることがない人が多かったので、もっと本を借りたり、積極的に図書室を利用してほしいと思います。
- 本をいっぱい読んだほうがいいと思います。川高にはいい本がたくさんあるから読みましょう。
- たくさん本があるのでたくさん借りましょう。
- 図書の本をたくさん読もう。
- 簡単な本、気になる本、一冊でもいいので読んでみてほしいです。そうすると、興味も出てきて、自分の好きなジャンルなど分かり、読書が楽しくなります。
- 年々本を読む人が減ってきているので、もっと多くの方が来てほしい。意外と小説読むの楽しい。
- 多くの種類の本があるので、ぜひ借りてほしい。本を借りる人が少ないけど、たくさんの方が本に興味を持ってほしいと思う。
- 本を読もう！
- 本沢山読みましょう。
- 自分は図書委員なのに本をあまり読みません。しかし、たまに本を読むと、自分では考えられない考え方や思考、語彙力がきたえられたり知ったりすることができると思う。自分の知らない本の世界に行くために、図書室へ足を運んでみませんか？

〔図書館利用状況〕

令和5年度 図書館利用状況（2月末現在）



	昼 休 み 利用者数	放 課 後 利用者数	総貸出冊数	一人当たり 貸 出 冊 数
令和5年度	624人	317人	613冊	約2.5冊
令和4年度	1100人	169人	873冊	約3.3冊

（利用者数は昨年度・今年度ともに2月末現在）

川高図書館の利用者を昨年度と比べると、放課後は増えていますが、全体としては昨年度の4分の3に減っていることがわかります。それと比例するように、貸出冊数も減っています。まず図書館に足を運んでみることから始めましょう。

〔2月・3月 月間図書貸出冊数〕

〈クラス別〉

2月1日～3月12日

1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3	合 計
4冊	1冊	4冊	4冊	6冊	18冊				37冊

〈個人別〉

- 1位 4冊 (1-3) 山内 悠司
- 2位 3冊 (2-3) 清水 美愛
- 2位 3冊 (2-3) 新井 莉月
- 2位 3冊 (2-3) 竹内 夢乃



「本は想像力に火を付ける装置である。」

アラン・ベネット（イギリスの劇作家／1934年～）